

レジメン名

G-CHOP

出典 J Clin Oncol 22:4711-4716.
J Clin oncol 23:4117-4126.
ガザイバ適正使用ガイド2019年10月作成
ガザイバの投与時間短縮投与方法2021年12月作成

実施部署区分

入院 外来 処置

対象疾患

CD20陽性B細胞性低悪性度・中悪性度NHLL

進行・再発
補助療法(術前・術後)
初発

投与中止の基準

ANC	500/mm ³ 未満*	PLT	5万/mm ³ 未満*
		Hb	6.5g/dL未満*
その他	※出典ではANC 1500/mm ³ 未満、Plt 10万/mm ³ 未満、Hb 8.0g/dL未満だが、制限が厳しいため上記の値で登録		

投与速度減速の基準(ガザイバ)

infusion reaction	
Grade2以下	投与中断または、投与速度を下げて適切な処置を行う 投与を再開する場合は、中断前の半分以下の速度とし、その後 infusion reactionが認められなかった場合、以下のように投与速度を上げることが出来る。 *infusion reaction発現時、第1サイクルの投与方法で投与していた場合: 30分毎に50mg/hr(12.5mL/hr)ずつ最大400mg/hr(100mL/hr) *infusion reaction発現時、投与時間短縮方法で投与していた場合: 最大900mg/hr(225mL/hr)
Grade3	投与中断前の半分以下かつ、400mg/hr(100mL/hr)以下の速度とすること。その後、infusion reactionが認められなかった場合、50mg/hr(12.5mL/hr)ずつ最大400mg/hr(100mL/hr)まで上げることができる。

投与中止の基準(ガザイバ)

infusion reaction	
Grade2以下	投与中断または、投与速度を下げて適切な処置を行う
Grade3	投与を中断し適切な処置を行う。回復後、再開可能。
Grade3の再発、Grade4	投与を直ちに中止し適切な処置を行う。再投与しない

1クール期間 21日

総クール数 8クール

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
1サイクル目				
オビヌツズマブ(ガザイバ)	1000mg/body	NS計250mL	初回は12.5mL/hrから漸増*	d1、8、15
※第1サイクルの投与方法 初回:オビヌツズマブ(ガザイバ)の投与速度は50mg/hr(12.5mL/hr)で開始し、30分毎に50mg/hr(12.5mL/hr)ずつ、最大400mg/時(100mL/hr)まで上げることができる。 2回目(day8)、3回目(day15):前回の投与でGrade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合は、100mg/hr(25mL/hr)で開始し、infusion reactionが認められない場合は、30分毎に100mg/hr(25mL/hr)ずつ最大400mg/時(100mL/hr)まで上げることができる。				
2サイクル目以降				
オビヌツズマブ(ガザイバ)	1000mg/body	NS計250mL	25mL/hrから漸増**2	d1
※2 投与時間短縮方法 1サイクル目でGrade3以上のinfusion reactionが発現しなかった場合は、最初の30分は100mg/hr(25mL/hr)で開始し、その後最大900mg/hr(225mL/hr)まで上げることができる。				
1~8サイクル目				
ドキシルピシン	50mg/m ²	輸液適量計100mL	15-60分	d2
ピンクリスチン(オンコピン)	1.4mg/m ² (上限2mg)	輸液100mL	15-60分	d2
シクロホスファミド(エンドキサン)	750mg/m ²	輸液500mL	2-3時間	d2
プレドニゾン	100mg/day	経口or点滴	15-30分	d2-6

1日投与順 (経時的にプレメドレーション・ポストデメドレーション、 溶解液まで含む)
1コース目 day1,8,15 ①ソルメドロール80mg+ボララミン5mg+アセリオ1000mg(30min) ②ガザイバ1000mg/body+NS計250mL(12.5mL/hrから漸増) ※1 インラインフィルターを用いて投与 ③生食50mL(フラッシュ用)
day2 プレドニン100mg内服※ ①グラニセロン3mg/バッグ(±プレドニン100mg※)(15-30min) ②ドキシルピシン50mg/m ² +輸液適量(15-60min) ③オンコピン1.4mg/m ² +輸液100mL(15-60min) ④エンドキサン750mg/m ² +輸液500mL(2-3hr) ⑤生食50mL(フラッシュ用) ※プレドニンは経口か注射のいずれか一方のみ投与 day3-6 ①プレドニン100mg内服
2-8コース目 day1 ①ソルメドロール80mg※3+ボララミン5mg※4+アセリオ1000mg(30min) ②ガザイバ1000mg/body+NS計250mL(25mL/hrから漸増※2) ③生食50mL(フラッシュ用)
day2 プレドニン100mg内服※ ①グラニセロン3mg/バッグ(±プレドニン100mg※)(15-30min) ②ドキシルピシン50mg/m ² +輸液適量(15-60min) ③オンコピン1.4mg/m ² +輸液100mL(15-60min) ④エンドキサン750mg/m ² +輸液500mL(2-3hr) ⑤生食50mL(フラッシュ用) ※プレドニンは経口か注射のいずれか一方のみ投与 day3-6 ①プレドニン100mg内服
※3 前回投与中にGrade3以上のinfusion reactionが発生しなかった患者は主治医判断により省略可能 ※4 前回投与中にinfusion reactionが発生しなかった患者は主治医判断により省略可能